

令和8年4月22日

各診療科長 殿
各診療科利用者連絡会担当者 殿

クリニカルアナトミー教育・研究センター長
古 川 順 也
(担当：総務課専門研修係 6119)

令和8年度『未固定遺体とシミュレータを用いた新たな実践型内視鏡下低侵襲手術
トレーニングプログラムの充実と展開』事業の公募について（通知）

クリニカルアナトミー教育・研究センターでは、クリニカルアナトミーラボでのサージカルトレーニング及び生豚に対応したメディカルトレーニングラボでのサージカルトレーニングとスキルス・ラボでのシミュレータを用いたドライラボトレーニングを連携させて教育プログラムを整備し、本学の強みである外科分野での内視鏡下低侵襲手術の実践・開発を担う医師・歯科医師を先導的に育成するとともに、その技術開発や関連デバイスの新規開発を含めた低侵襲手術の研究開発を担う人材の育成を目的として「未固定遺体とシミュレータを用いた新たな実践型内視鏡下低侵襲手術トレーニングプログラムの充実と展開」事業を実施します。（令和3年度までは構築事業として実施）

つきましては、令和8年度の公募を別添の『未固定遺体とシミュレータを用いた新たな実践型内視鏡下低侵襲手術トレーニングプログラムの充実と展開』事業公募要領」及び下記により行いますので、貴所属職員の医師・歯科医師に周知くださるようお願いいたします。

記

1. 事業概要 クリニカルアナトミーラボで内視鏡下低侵襲手術トレーニングプログラムの実践・開発する医師、歯科医師に対し①国内外で開催される講習会・学会、若しくは優れた研修プログラムを有している医療施設での研修等へ参加するための旅費、参加費を助成（ただし、助成の上限を20万円とし、不足分は公費から支給される場合、かつ、学会への参加は、筆頭演者として発表する場合に限る。）、②研修会・講習会等を開催するに当たり、招聘講師の旅費、謝金等を助成、③消耗品・備品の購入費を助成します。

なお、この助成事業①に採択され研修会・学会等に参加された方には、別紙様式1-2による「研修会等参加助成事業」出張報告書の提出書を提出していただきます。

また、助成事業②に採択された方には、開催案内を県内外の病院等へ周知願うとともに、採択事業に係る業務については、経費の支出部分を除いた全てを担当していただくこととなります。さらに終了後、別紙様式2-2による「研修会等開催助成事業」実施報告書を提出していただきます。

2. 応募資格 徳島大学病院の医師・歯科医師

3. 提出書類 別紙様式1～3による

書類等入手⇒徳島大学病院 HP>院内職員向け>事務部へ提出する書類>総務課>

専門研修係 末尾○クリニカルアナトミー教育・研究センター

https://www.tokushima-hosp.jp/local/hospital_documents.html?local_category_id=13

4. 公募締切 **令和8年5月7日（木）（一次締切）**

5. 書類提出先 病院総務課専門研修係（中央診療棟5階）

6. 選定結果 令和8年5月下旬頃